

パブリックコメントの結果公表

様式2

施策担当課→市民活動団体支援室

案件名	「第2次藤枝市自殺対策計画」(案)
「第2次藤枝市自殺対策計画」(案)に対し、ご意見をいただきありがとうございました。提出された意見の内容(要約)及び意見に対する市の考え方は次のとおりです。	

パブリックコメントの結果

(1) 意見提出者の数	2人
(2) 提出された意見の数	4件

意見の反映状況

(1) 反映した意見	件
(2) 既に盛り込み済みの意見	1件
(3) 今後の参考とする意見	1件
(4) 反映できない意見	件
(5) その他(質問含む)	2件

意見の反映状況一覧

No.	意見の内容	市の考え方	反映結果
1	P13 自殺に至るまでにうつ病を経ての発症のケースが多いことから、医療的な介入を積極的に実施した方がよい。	医療による対応が必要な人に対し、適切な治療につなぐかかりつけ医と精神科医の連携システムを構築しており、今後も推進していきます。	既に盛り込み済みの意見
2	P59 “誰も自殺においこまれることのない社会の実現”を目標とするのであれば、「自殺死亡率」及び「5年間における自殺死亡率の平均値」の目標値はゼロにするべきではないか。ゼロと言わずとも、減少だけでは、不十分。仮に、社会的なトレンドが減少傾向であれば、それに便乗する形で目標達成ということもあり得る。社会的なトレンドと切り分けて施策の成果を評価することができる明確な目標数値を設定するべきである。	「自殺死亡率ゼロ」を理想として掲げることは有益ですが、自殺の要因は様々であり、どの施策の推進によりどれだけ自殺に追い込まれる方を救うことができるのかの推定が現状では困難なため、一人でも多くの市民の命を守るための計画とし、具体的な目標数値を設定しておりません。目標数値の設定として「自殺死亡率ゼロ」を計画に掲げることができるよう、今後も自殺対策の取り組みを推進してまいります。	今後の参考とする意見
3	P7 藤枝市の自殺死亡率が国や県と異なる推移を示している、令和4年は明確に低くなっているが、この差は有意であるとするとどのような要因が考えられるか。	自殺は複雑で様々な理由が考えられる中で施策ごとに効果を図ることはできませんが、小中学校でのいのちを大切にする指導や、行政と医療、介護、福祉等の関係機関が密に連携していのちを守るセーフティネットとなるネットワーク構築を推進してきたことが要因のひとつと考えています。今後も様々なアプローチで対策を実施していくことが重要だと考えております。	その他の意見

4	<p>主要な自殺原因が健康問題や金銭問題であるにもかかわらず、専門家でないゲートキーパーに主要な対策をすべて任せることは賛成できません。ゲートキーパーはあくまで不安解消など、一時的な応急対処が目的であり、健康問題や金銭問題を根本的に解決する知識や能力が不足しているからです。</p> <p>健康問題については、外国に比べてより大量の薬を消費している日本で癌患者が増加しているなど、間違った医療知識が影響していると考えます。また、金銭問題については、特殊詐欺による被害が減らないことなどから、還付金のしくみや、金融システムなどの知識不足が影響していると思います。</p> <p>そこで、根本対策として、健康問題や金銭問題に関して、市民への正しい教育が最も効果的なので、藤枝市の対策案に盛り込んでもらいたいと思います。</p> <p>例えば、不安解消や睡眠不足などに対してむやみに薬を使うのではなく、甘い菓子や油まみれの加工食品をやめ、正しい食生活を指導することです。また、クレジットカードやオンライン決済、また株式や証券などの金融商品について専門的な知識を学校や職場、介護施設などで提供することです。</p> <p>新型コロナについては、人体実験が未確認の新型ワクチンを緊急承認した結果、多大な健康被害者が発生し、救済認定が間に合っていない状況です。有効なワクチンがある感染症はごく一部であり、多くの病気に有効なワクチンがないことをもっと教育すべきでした。</p> <p>インフルエンザをはじめとして、多くのワクチンには副作用があることををもっと情報提供していれば、このような被害は防止できたと思います。</p> <p>自殺対策も厚生労働省の政策について盲目的に従うのではなく、自ら情報収集して効果的な政策を決定していただくようお願いいたします。</p> <p>ゲートキーパーだけに頼るだけの対策は、外部委託先や教材の発注先などへ単に補助金をばらまくだけであり、効果的な対策ではなと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、ゲートキーパーには、自殺を考える人が冷静に判断することが難しい状況の場合に、困りごとや不安に「気づき」、寄り添い、声をかけて医療機関等の窓口を紹介することの役割と考えており、より多くの人にゲートキーパーを知ってもらうことで、より多くの「困りごと」や「不安」を抱える方を相談窓口や医療機関などにつなげられると考えております。まずはより多くの方にゲートキーパーについて啓発し、研修などを実施してまいります。</p>	その他の意見
---	---	--	--------

意志決定後の計画、策定案の内容

資料	<ul style="list-style-type: none"> 「第2次藤枝市自殺対策計画」(案)
----	---

意見公表場所	市ホームページ・市役所行政情報コーナー・市民活動団体支援室・岡部支所・文化センター・各地区交流センター・ふじえだ市民活動支援センター
--------	--

担 当 課	藤枝市 健康福祉部 健やか推進局 健康企画課 地域医療担当 (担当者 田代) 電話 : 054-645-1113 電子メール : kenkokikaku@city.fujieda.shizuoka.jp
-------	---